

<全国大会概要>

1. 会期 2011年10月21日(金)～2011年10月23日(日)
2. 会場 嘉穂劇場
〒820-0041 福岡県飯塚市飯塚5番23号 TEL 0948-22-2505
3. 大会テーマ 教えて!「私の在宅ホスピスケア」
～ 職種を超えて語り合おう ～
4. 大会会長 牧野 毅彦 (飯塚病院 緩和ケア科部長)
大会副会長 是松 きくゑ (アップルハート飯塚訪問看護ステーション所長)
5. 大会内容
1日目:10/21(金)
17:30～ウェルカムパーティ(大浦荘)
21:00～座談会
2日目:10/22(土)
午前中[A] オプションツアー(自由参加)
午前中[B] 訪問看護師スキルアップ研修(呼吸リハ)
13:45～総会及び全国大会開会式
14:00～基調講演
演題:「劇的な在宅ホスピスケア」 演者: 飯塚病院 緩和ケア科 部長 牧野毅彦
14:20～在宅ホスピス報告
演題:「家で看ること～家族と医療者の両方の視点から～」
演者: 地方独立行政法人佐賀県立病院好生館薬剤科・緩和ケアチーム 江口晴香
14:30～口演発表及び
テーマについてのグループワーク(在宅ホスピス井戸端会議)
17:30 終了
18:30～懇親会
21:00～交流会
3日目:10/23(日)
09:00～グループワーク報告会
09:50～全国大会閉会式
10:30～市民公開講座
12:00～終了
6. 参加費
ウェルカムパーティ(10/21) 6,000円・懇親会(10/22) 6,500円
大会参加費 会員:3,000円 非会員:5,000円 学生:1,000円
※ 宿泊費・昼食費・交通費・レクリエーション費用は含みません。座談会・交流会は無料。
参加募集の締切りを9月30日まで延長致しました。ご参加お待ちしております。
7. 大会実行委員会事務局
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3番83号 飯塚病院 担当 梅野 圭史
TEL 0948-29-8013 FAX 0948-29-5744 Mail kanwa@aih-net.com

【グループワークテーマ】

- ① 芸術をいかした在宅ホスピスケア
- ② マンパワーが少ない状態での在宅看取り
- ③ 継続可能な在宅ホスピスケアシステム
- ④ 災害時の在宅ホスピスケア

第14回 日本在宅ホスピス協会全国大会 訪問看護師スキルアップ研修会

主催：日本在宅ホスピス協会

研修協力：飯塚病院 リハビリテーション部

<開催日時> 平成23年10月22日(土) 10:00～12:00(受付開始:9:30)

<開催場所> 嘉徳劇場(〒820-0041 福岡県飯塚市飯塚5番23号)

<定員数> 40名(実技参加者:最大30名、聴講のみ:最大10名)

※5グループでの研修を予定

<指導スタッフ> 飯塚病院リハビリテーション部 責任者:河戸(実技指導者)他5名

訪問看護師スキルアップ研修会スケジュール

時間	内容
9:30～	受付
10:00～10:30	テーマ:「在宅ケアで使える呼吸介助方法のHOW TO!」 講師:飯塚病院リハビリテーション部 理学療法士 河戸 誠司
10:40～11:40	○呼吸介助法(視診/触診/聴診/打診を含む評価手技)(30分) ○排痰法の要点(30分)
11:40～12:00	Q&A

参加者にご用意頂くもの:聴診器

研修会参加時の服装 :動きやすい服装(Tシャツ、ジャージ等)

※ベッドに横になって実習を行うため

お申し込みに関して(※申し込み期間を延長しています)

訪問看護師スキルアップ研修会へ参加をご希望される方は、

ホームページより(<http://aih-net:83/zaitaku2011/houmonkensyuu.shtml>)

参加申し込みフォーム(Word形式)をダウンロードし、必要事項をご記入の上、

2011/09/30(金)までに [FAX または電子メール](#)にてお申し込み下さい。

研修会の参加費用は無料です。ご応募、お待ちしております。



“スキルアップ研修会申込先”

[FAX:0948-29-5744](tel:0948-29-5744)

[電子メール:kanwa@aih-net.com](mailto:kanwa@aih-net.com)

○ 口演発表(I)

座長 医療法人 矢津内科消化器科クリニック 院長 矢津 剛 先生

1. 末期胃癌患者 A 氏への回想法によるアプローチ
～ノンバーバルなインフォームドコンセント～
認定音楽療法士 朝川 都
2. 「ニット共同作製を介した在宅看取り支援の一例」
～母から娘・孫へ思いをつなぐために～
ひらまつレディースクリニック在宅療養支援診療所 岩永 宏美
3. 共視論からみた在宅ホスピスケア
麻生飯塚病院 緩和ケア科 牧野 毅彦
4. 共に癌末期の高齢者夫婦の同時期における看取りの経験について
～介護者不在の癌末期の夫婦の看取り～
飯塚医師会訪問看護ステーション・ケアプランサービス 樋渡 弘子

○ 口演発表(II)

座長 産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学 教授 正野 逸子 先生

5. 訪問看護の関わりによって必要な医療をタイムリーに提供できた前立腺癌末期の 1 例
訪問看護 ゆう 金武 嘉代
6. 保険適用外の訪問看護に対するニーズ調査と考察
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科博士課程 高丸 慶
7. 福岡県における在宅医療推進の取り組み
～保健所機能を活かした在宅緩和ケアシステムの構築～
福岡県保健医療介護部医療指導課 福岡県保健福祉(環境)事務所
東京大学大学院医学系研究科村嶋幸代 田口 敦子
福岡県立大学看護部ヘルスプロモーション看護学系 尾形 由起子
8. 仲間とともに自分らしく今を生きる
～被災地での支えあい命を紡ぐ緩和ケアプロジェクト～
医療法人心の郷 吉田 香織

※ 演題名等は 9/6 時点のものであり、変更となることがございます。